

日時	2022年11月11日(金) 9時45分	役員が旗を持って誘導します。
集合場所	流鉄線流山駅下車 徒歩10分 平和台3号公園(流山市役所東側) (JR武蔵野線新松戸駅下車、高架下の赤いゲートを進みロッセリアの後ろが流鉄幸谷駅(こうやえき)、流山駅行に乗車して4つ目が終点流山駅)	
流鉄線はSuica,パスモは使用できません。混雑を避ける為、往復切符を購入下さい。		

(コース) 平和台3号公園 → 20分 → 近藤勇陣屋跡、閻魔堂・金市の墓(見学) (15分) → 江戸川土手(昼食休憩) 10分 (60分)
 15分 → 一茶双樹記念館、杜のアトリエ黎明(見学) (15分) 5分 → 赤城神社 15分 → 平和台駅で解散(14時)

近藤勇陣屋跡

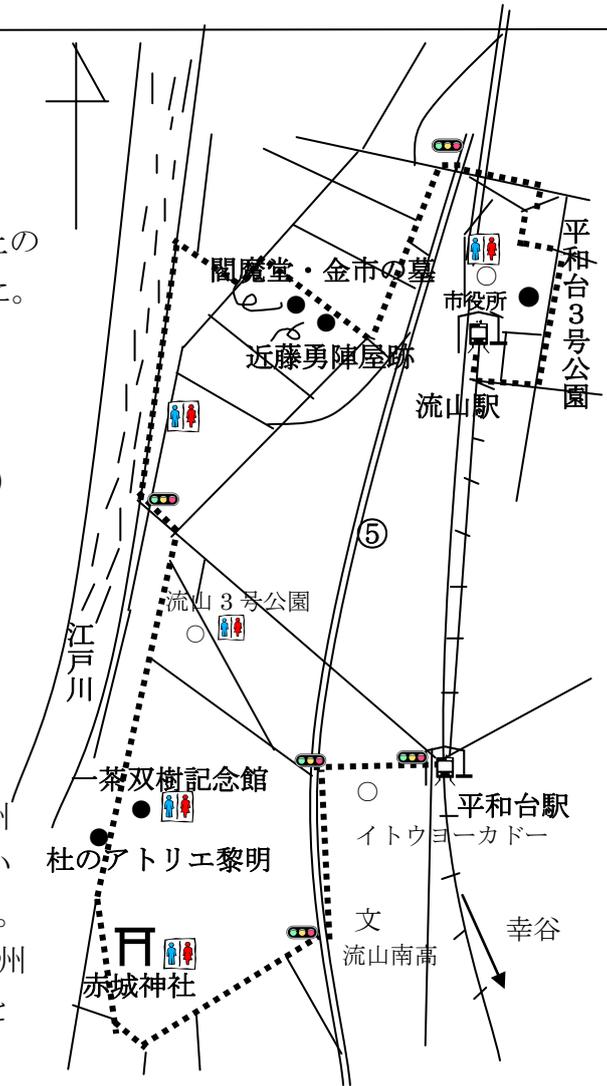
当時長岡屋という酒造家であったこの場所に、近藤勇は最期の陣営をしき再起を図ったが、慶応4年(1868)4月3日、新政府軍に包囲され、これ以上の戦いは將軍の意にそむくことになるとして単身出頭した。

一茶双樹記念館

俳人小林一茶とみりん醸造創設者の一人と言われる五代目秋元三左衛門(俳号双樹)は交友があり、一茶はこの地を数十回訪れています。安政年間(19世紀中頃)の建物を解体修理し、茶会・句会等に利用双樹亭及び往時を偲ばせる主庭を中心に、商家を再現し、みりん関係資料などを展示する秋元本家、茶会・句会に利用できる一茶庵から構成されています。

地名の由来 流山市

かつて「ながるやま」とも称したという。地名は、地内にある独立丘(標高15m、周囲約350m)が、上州(現群馬県)赤城山から洪水によって流されてきたという伝承に由来するといわれる。藩政村。明治22年町制。1967年(昭和42年)1月1日市制。流山6丁目には上州赤城山の二の宮の赤城神社の分霊を祀る。通称赤城山と呼ばれる赤城神社がある。



下見 2022.9.30(金) 天気 晴 (四宮、田中、井上、加藤、) / 吉田(一)、滝沢
 誘導 1班(四宮・加藤) 2班(井上・吉田(一)) 3班(田中・滝沢)
 船橋市いきいき同窓会「歩こう会」